

報道関係各位

地域から広げる、“こどもまんなか社会” 「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム開催 ～令和8年度は北海道から沖縄まで全国14地域で開催～

「こどもまんなか社会」の実現には、行政だけでなく、地域や企業等を含めた社会全体での取組が重要です。

こども家庭庁の調査では、職場環境や、公共交通機関・商業施設など日常生活における配慮へのニーズが高く、地域や企業の役割の重要性が明らかになっています。

また、子育て支援に積極的な企業は、人材確保や企業価値向上等にもつながる傾向が見られており、「こどもまんなか」の取組は、地域社会と企業双方の持続的成長にもつながることが期待されています。

こうした考えのもと、こども家庭庁は、令和8年度、「こどもまんなか社会」の実現に向け、北海道から沖縄まで全国14地域において、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム(地域主催、こども家庭庁共催 ※一部地域は協力)を開催いたします。

本シンポジウムは、「こどもまんなかアクション」の一環として、自治体との共催により実施するものであり、こどもや子育て世代にやさしい社会づくりの取組を全国に広げることを目的としています。自治体、関係団体、地域住民などが参加し、こども・若者や子育て支援をテーマに、講演や事例紹介、意見交換等を行います。

こどもや子育て世代を取り巻く課題は地域ごとに多様であり、それぞれの実情に応じた取組が求められています。本シンポジウムでは、こども・若者の声を起点とした地域づくりを推進するとともに、先進的な取組や課題を共有し、行政・学校・医療・福祉・企業・市民団体など、多様な主体の連携強化を目指します。

また、こども・若者自身が参加し、意見を表明するプログラムも予定しており、「こどもまんなか社会」の実現に向けた機運醸成を図ってまいります。

■令和8年度 開催地(予定)

北海道江別市(6月)、埼玉県和光市(8月)、岩手県一関市(10月)、静岡県磐田市(10月)
長野県(10月)、長野県辰野町(11月)、長野県伊那市(11月)、山口県(11月)
沖縄県宮古島市(12月)、香川県(1月)
広島県呉市(2月)、福岡県飯塚市(2月)、他2地域(調整中)
計14地域

■主なプログラム(予定)

- ・地域における「こどもまんなか」の取組宣言
 - ・基調講演(自治体、国、教育・福祉分野の専門家等)
 - ・こども・若者による意見発表
 - ・自治体首長、専門家、若者代表等によるパネルディスカッション
 - ・地域の活動紹介(子育て支援、居場所づくり、ユース支援等) ほか
-

※いずれの地域も開催詳細は未定です。開催時期についても現時点での予定であり、事情により変更となる可能性がございます。各会場の日程、登壇者、プログラム詳細、取材申込み等については、決定次第、順次お知らせいたします。

【本件連絡先】

こども家庭庁 長官官房(総合政策担当)付
こども若者まんなか推進室
kodomokatei-action@cfa.go.jp

令和8年度

「こどもまんなかアクション」 リレーシンポジウム

《開催予定地域》

〈リレーシンポジウムとは〉

こどもや子育て世代にやさしい社会づくりを
推進する取組が
全国に広がるよう、自治体が主体となり、
「こどもまんなかアクション」
リレーシンポジウムを開催しています。



※いずれの地域も開催詳細は未定です。開催時期についても現時点での予定であり、事情により変更となる可能性があります(令和8年5月時点)

これまでの実施地域
リレーシンポジウム

令和5年度 和歌山県・神奈川県・奈良県・北九州市・埼玉県・北海道・愛媛県・福山市・大分県・福井県・栃木市

令和6年度 山形県・前橋市・北九州市・青森県・滋賀県・鹿児島市・新潟県・佐倉市・
取手市・大田区・京都市・仙台市・鳥取県・浜松市・羽咋市・呉市・熊本県・豊中市

令和7年度 秋田県・八幡浜市・沖縄県・富山県・佐渡市・横手市・三島市・南相馬市・藤沢市・
東広島市・長野県・松江市・北九州市・大船渡市・兵庫県・京都市・呉市・西脇市・苫小牧市